

職業奉仕月間 リソースのご案内 (Vocational Service Month)

各資料名をクリックすると、電子ファイルをご覧いただけます。
印刷物の販売、お取り扱いは終了となっておりますので、電子ファイルをご活用くださいませ。

< 出版物 >

➤ 職業奉仕の手引き：実践しよう (資料番号：255)

「ロータリーの目的」の第2項「職業奉仕」の実践を総合的に紹介した冊子。「職業奉仕」とは具体的にどのように実践できるのか、哲学的な概念からその成り立ち、実践例、関連リソースの案内まで網羅した手引きとなっております。

(2017年10月版)

➤ ロータリアンの行動規範 (資料番号：200)

「職業奉仕」において、すべてのロータリアンが事業や専門職において指針とできる倫理的行動の枠組み。A4サイズ1枚で、「四つのテスト」と一緒に掲示しておくのがいいでしょう。

(2019年12月版)

➤ 2019年手続要覧 (資料番号：035)

ロータリーの方針や手続を簡潔にまとめた文書です。特にロータリークラブや地区のリーダーを対象として編集されており、クラブと地区のリーダーに最も関連する情報が収められています。五大奉仕の1つ「職業奉仕」に関しては、2ページからの「ロータリーの基本理念」の項をご参照ください。

(2021年2月更新)

➤ 職業奉仕 パワーポイント

職業奉仕の概要説明、高潔性と倫理、活動アイデアの紹介、またリソースのご案内もございます。
(2019年8月版)

< RI ページ >

➤ ロータリーの基本理念

「ロータリーの目的」、「四つのテスト」、「奉仕部門」。ロータリアン共通の目的や指針として、長い年月をかけて形作られたものです。ロータリアンの行動の土台となる理念を謳ったRIページです。

➤ ロータリーの標語 その由来

「超我の奉仕」、「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」。ロータリーの公式標語の由来をご存知ですか？RIページで、生い立ちを説明します。

< [ウェブ掲載記事](#) >

➤ [メンタリングの機会をとらえる](#)

RI理事でカンザス・シティプラザロータリークラブ（米国ミズーリ州）会員のエリザベス・ユソヴィッチ（Elizabeth Usovicz）さんによる寄稿で、次世代リーダーへのメンタリングの重要性についてロータリー会員にお話をされ、会員の反応に対するご自身の答えとエピソードを交えてお話をされています。（2021年1月、ロータリーボイスより）

➤ [キャリアデザイン講座でロータリークラブ会員が大学講師に](#)

[宮崎アカデミーロータリークラブ](#)は、大学を軸にした初のロータリークラブとして2018年3月に設立されました。クラブの社会奉仕活動として、「学生たちに実学を学んでもらい、社会を感じてほしい」との思いから、宮崎大学の「ライフプラン作成のためのキャリアデザイン講座」を後援しました。講師は全員宮崎アカデミーロータリークラブの会員で研究者、医師、公務員、写真家、弁護士、放送業、ITなど多岐にわたります。（2021年1月、ロータリーボイスより）

➤ [地域の社会起業家を育てる](#)

東京愛宕ロータリークラブでは創立以来、“地域の社会課題の解決を目標とした起業家”を対象とした、現役の経営者を招いた講演会などの支援プログラムを定期的に開催してきました。今回、具体性と行動の伴った社会起業家をサポートしたいとの思いから、もう一步踏み込んで、愛宕創業支援塾ビジネスプランコンテストを開催しました。（2021年1月、ロータリーボイスより）

➤ [「四つのテスト」は他人を判断するための道具ではない](#)

私たちは「四つのテスト」をとおして他人を見るのではなく、自分自身の考え、意見、行動を考えるべきです。このテストは私たちが自分自身について判断するための鏡であって、他人を判断するための窓にしてはいけません。考えをどう評価するかということより、お互いにどのように接するかということ、「四つのテスト」は語っているのだと思います。（2020年2月、ロータリーボイスより）

➤ [私の地区の職業奉仕](#)

第3230地区職業奉仕委員長 By Ganesan Kさんは、地区全体で職業奉仕を促すためのイニシアチブに取り組みました。就職説明会、職業指導セッション、ローターアクターのスキル研修を支援し、職業奉仕の資金を集めるために地元の企業との協力など、活動をご紹介いただいております。（2020年1月、ロータリーボイスより）

➤ [まちを元気にする若者をつなげ 新たなインスピレーションを与える！](#)

有田ロータリークラブ創立60周年記念事業として「まちづくりサミット」にて、中高生を対象にされたコンテストや、まちづくりに貢献しているグループを称える「有田グッドクリエーション賞」などを開催され、地域活性化に向けての取り組みを行われました。（2019年7月、ロータリーボイスより）

➤ [「四つのテスト」を照らして争いに対処する](#)

「四つのテスト」は、ロータリー会員が難しい立場に置かれたときに進むべき方向を示す光となってきました。このテストは、共感、信頼、アカウンタビリティそのものなのです。皆さんの地域社会で争いに対処したり、紛争転換を目的に活動するにあたって、ぜひ「四つのテスト」に照らして判断してみてください。

(2019年2月、ロータリーボイスより)

■ Rotary ニュース・特集記事ページは» [こちら](#)

■ Rotary Voice ページ（日本語）は» [こちら](#)

< [映像資料](#) >

➤ [ロデオスクール](#)

地域であまり仕事がなく、教育を受ける機会が少ない18人の子供たちに週に5回勉強や工芸、ロデオを地元の方々に教えられています。

このプロジェクトで子供たちの将来のためのきっかけ作りによって、多くのことを学ぶ機会を得ることができ、卒業を目指されています。

(2015年) [日本語字幕、1分33秒]

➤ [Rotary Stories: D'Lisa Simmons JA](#)

弁護士で元国際親善留学生のシモンズ氏は法律の学位を習得後ロータリークラブに入会し、奨学生や国際プロジェクトに携わりました。「将来は弁護士になりたい。」ロータリーの力を借り、ニカラグアで盲目の若者の夢実現に手を差し伸べます。

(2010年) [日本語字幕、13分4秒]

■ Vimeo RI ページ（日本語）は » [こちら](#)

～ RI コンテンツのご利用にあたり ～

国際ロータリーのウェブサイトの利用規約は » [こちら](#)